

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 **滋賀県** 市区町村名

＜Ⅰ. ふるさと納税の受入額＞

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
24	662,881		16	591,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

＜Ⅱ. ふるさと納税を募集する際の取組＞

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	2	2
③健康・医療・福祉		
④環境	1	1
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

外来生物防除対策事業

取組内容

外来生物についての普及啓発、早期防除を図るとともに、県民やNPO法人、市町などの多様な主体による外来種の監視と駆除活動を支援する。

・平成28年度

事業名

外来生物防除対策事業

取組内容

7と同じ

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

琵琶湖の自然や滋賀の歴史的文化的資産に関する事業へ寄附金を活用するとともに、参加型事業も併せて実施することにより、県民・寄附者に対し、滋賀の魅力ある地域づくりにかかる意識の醸成、理解の深まりにつなげることができると考えている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

寄附金活用事業に関連する分野の県立施設(美術館、博物館)の招待券や、寄附金活用事業のPRにつながる米を用意することにより、より一層理解・関心を深めていただく。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		30,000
送付に係る費用	8,100	8,700
広報に係る費用	277,400	297,400
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	131,735	21,050
事務に係る費用		
その他		
合計	417,235	357,150

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

大津市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,889	52,155,778		1,762	47,862,778	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
445	12,589,001	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	3	
④環境		
⑤教育・人づくり	1	1
⑥子ども・子育て	2	3
⑦地域・産業振興		2
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 奨学金 }
 取組内容 { 向学心がありながら経済的事情により高等学校へ進学することが困難な生徒に給付。 }

・平成28年度

事業名 { 公共空間活用事業 }
 取組内容 { びわ湖岸の公園等で実施するオープンカフェやマルシェ等の活性化イベントへの補助金 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・地域振興施設としてオープンした道の駅やオープンカフェ等のイベントへの助成により、観光振興や地域活性化が期待できる。

・経済面以外での効果

・向学心が強く能力があるにもかかわらず経済的事情により高等学校に進学することが困難な生徒に対して奨学金を給付し、平成27年度は21名が高校を卒業した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

広報誌等で公募し、市で審査の上選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	8,890,400	2,706,000
送付に係る費用	946,000	290,000
広報に係る費用	0	60,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	760,764	222,580
事務に係る費用	4,950,072	1,409,589
その他		
合計	15,547,236	4,688,169

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度に関する事務量が多いので、簡素化してほしい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

彦根市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
824	8,657,203	○	728	7,795,630	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
60	894,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	3	2
②スポーツ・文化振興	2	3
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進	1	1
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { みんなのひこにゃん応援事業 }
 取組内容 { ひこにゃんを通じて全国に彦根市をPRする活動を行う }

・平成28年度

事業名 { みんなのひこにゃん応援事業 }
 取組内容 { ひこにゃんを通じて全国に彦根市をPRする活動を行う }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ひこにゃんを通じて全国の人に彦根をPRすることで、観光客の増加に役立っている。

・経済面以外での効果

ひこにゃんを通じて全国の人に彦根をPRすることで、彦根への興味・関心を高めるのに役立っている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

募集基準を作成し、それに見合う商品を商工会議所や観光協会から情報提供を得て選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	832,758	3,428,000
送付に係る費用	650,724	1,433,000
広報に係る費用	587,250	675,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	61,917	84,000
事務に係る費用	1,457,795	1,589,000
その他	406,019	575,000
合計	3,996,463	7,784,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

礼状その他の寄附者への案内・報告に係る費用など

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

マイナンバーの記入が面倒との意見があった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

マイナンバー制度が施行されてからワンストップ特例制度において寄附者・自治体双方の手間が増えた。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

長浜市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
873	15,442,000		863	15,087,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
99	985,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
① 選択できる
② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	3	
③健康・医療・福祉	2	
④環境	1	
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 湖北野鳥センターリニューアル }
 取組内容 { 観察室の改修等 }

・平成28年度

事業名 { }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

子どもたちの環境教育の充実が図れる。市民や観光客に琵琶湖の自然の素晴らしさを伝えることができる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成27年度初めて寄附を活用した事業を実施したため現在整理中。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

長浜市ふるさと寄附特産品等提供事業者募集要項による

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,763,125	2,300,000
送付に係る費用	881,563	850,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	51,816	150,000
事務に係る費用		1,350,000
その他		
合計	2,696,504	4,650,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

自治体事務量が増えるためこれ以上の拡大は止めていただきたい。また、この制度の税控除が地方税のみであることから、国・地方の税バランス上問題があると考えます。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

近江八幡市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
13,868	736,207,283		12,648	675,040,083	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
3,473	140,409,033	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようになっていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり	1	1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		1
⑨安心・安全・防災		1
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { グローバルはちまん塾 }
 取組内容 { 職員の海外派遣・集団語学研修 }

・平成28年度

事業名 { 地域まちづくり支援事業 }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

なし

・経済面以外での効果

総務省が主催する海外派遣プログラムへの参加者及び集団語学研修受講者は、国外での調査研究、外国人講師との交流を通して、多様な文化や価値観への理解を深めることができました。
また、海外派遣プログラムへの職員の参加は今年度で4人目(うち2名は集団語学研修の受講者)となり、参加者が連携してアイデアを出し合い、その経験を市政に反映させるための活動を始動する基盤ができました。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地場産業で、伝統あるもの。本社、支社、営業所を市内に有し、市内で生産、加工、製造され、市をPRしているもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	274,214,000	115,600,000
送付に係る費用	19,600,000	14,000,000
広報に係る費用	5,166,260	2,000,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	5,828,058	11,518,000
事務に係る費用	5,491,609	4,311,000
その他	3,743,747	4,657,000
合計	314,043,674	152,086,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

臨時職員賃金・出張旅費・会館使用料・備品代

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

制度内容について、理解されていない方が多くおられた。また、確定申告を行うにもかかわらず、ふるさと納税の寄付金控除だけをワンストップ特例申請でできると勘違いされている方もおられた。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

高価な品物を謝礼品として贈るなど、寄附獲得競争になりつつあるのはどうかと思うが、近江八幡市にとっては、全国へPRできる良い場であるので、制度が無くなるようなことがあっては困る。近江牛や伝統工芸品なども人気を集め、地域活性化に貢献しており、今後も市内での食事や宿泊など、全国から足を運んでもらえるような企画を考え、近江八幡市ふるさと納税を盛り上げていきたいと思っている。近江八幡市の魅力ある品物を全国の寄附者へ届けるため、多くの地元の業者への協力も検討しているところである。寄附者の方にとっては、近江八幡市のまちづくりを応援していただけるという社会貢献に加えて、自慢の特産品を受け取っていただけ、更に寄付金控除が受けられる「寄附者よし」であり、特産品を提供する市内事業者にとっては、売上・販路拡大、商品のPRの機会となる「事業者よし」、特産品の生産者にとっては、消費拡大に繋がる「生産者よし」のまさに三方よしの制度である。また、ワンストップ特例制度については、マイナンバーも導入されて大変であるので、これ以上事務が複雑化しないようにしていただきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

草津市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,865	88,984,563	○	3,612	81,609,923	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
660	16,584,200	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	3	
②	スポーツ・文化振興	1	
③	健康・医療・福祉		2
④	環境		3
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	2	
	市長が必要と認める事業		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 幼稚園設備の充実事業 }
 取組内容 { 幼稚園の備品、遊具購入 }

・平成28年度

事業名 { すこやか訪問事業 }
 取組内容 { すこやか訪問を実施する保育士の確保 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

幼稚園等の設備の充実

・経済面以外での効果

市内小学校にタブレット端末を配備することにより、ICT教育の取組が推進した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内事業者が取り扱っている商品で特産品価値と諸経費含めた総額で一定の基準を超える返礼率を設定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	40,436,000	40,250,000
送付に係る費用	※「返礼品の調達に係る費用」に含む	※「返礼品の調達に係る費用」に含む
広報に係る費用	1,080,000	640,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	956,000	963,000
事務に係る費用	18,621,000	31,139,000
その他		
合計	61,093,000	72,992,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 [特になし]

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

マイナンバーに対応する添付資料についてや、制度そのものに対する質問など

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

全国の自治体間で寄付の取り合い現象が起きており、その地域とは無関係の特産品を扱っている自治体が見受けられる。本来の趣旨を逸脱する運用をしている自治体に対する指導等を行うべきである

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

守山市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
478	9,010,200		432	7,858,400	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
200	2,570,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- C A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	モリヤマメロン新規就農者支援事業、地域農家支援事業
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり	3	3
⑥子ども・子育て	2	2
⑦地域・産業振興	1	1
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 次世代支援およびたくましいひとづくりに関する事業 }
 取組内容 { 小学校教育教材備品購入費 }

・平成28年度

事業名 { モリヤマメロン新規就農者支援事業、地域農家支援事業 }
 取組内容 { メロン新規就農者育成支援事業補助金の支給 など }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施するモリヤマメロン新規就農者支援事業や地域農家支援事業により、モリヤマメロンの生産および売上増加に伴う一定の経済効果および雇用創出効果が期待できる。

・経済面以外での効果

・ふるさと納税を財源として実施する市内保育園園舎の整備事業により、待機児童の減少を図り、安心して子育てができるまちとなるよう、老朽化している市内保育園などの整備ができる。
・ふるさと納税を財源として実施する図書館の図書購入事業により、市内図書館に並ぶ参考書や絵本、専門書など様々な分野の図書が充実し、利用者の満足度を高める効果が期待できる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 著名な画家が市文化財史跡を描いた版画

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元産であること。現状公募はせず、JAや地元の生産組合が取扱う返礼品を選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,483,430	14,342,000
送付に係る費用	93,650	1,003,802
広報に係る費用		887,640
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	114,138	424,440
事務に係る費用	40,500	1,713,340
その他		
合計	2,731,718	18,371,222

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

確定申告をする必要がなく、便利。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

栗東市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,503	44,412,334		1,381	40,543,300	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
281	8,642,300	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

平成27年度充当なし
平成28年度は未定

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {

・平成28年度

事業名 {
取組内容 {

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

(例) ・ふるさと納税を財源として実施した■■事業により、〇〇円の経済効果があった。
・ふるさと納税を財源として実施した▲▲事業により、〇〇人の雇用に繋がるなど雇用創出効果があった。
など

・経済面以外での効果

(例) ・町内の公立小学校6年生全員分のタブレット端末を配備することにより、ICT教育の取組が推進した。
・これまで休止していた祭りを開催することができたことにより、交流人口の拡大につながった。
・市内に散逸していた〇〇点に及ぶ歴史資料を収集し、一つの施設で保管・展示できるようになった。
など

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附金を基金として積立てしている段階で公表の対象となる活用事例がないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

公募を行い、応募のあった返礼品について内部で選定を行っている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	13,421,332	13,970,000
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	952,825	972,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	399,505	506,000
事務に係る費用	0	5,018,000
その他	0	0
合計	14,773,662	20,466,000

集中管理

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

- ・特例申請書を提出する期限が短いこと（年末になってから寄附を行うため）

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ・総務大臣通知（平成28年4月1日総務企第37号）では「高額又は寄附額に対し返礼割合の高い返礼品（特産品）」とあるが、具体的な基準を示すことが望ましいと考える。
- ・ワンストップ特例制度について、自治体（間）での事務が煩雑であり、また平成28年以降はマイナンバー関係の添付書類が追加が必要であるが添付漏れが大いに想定され、特例申請書の希望者数・提出率から鑑みても確定申告を行うことを基本とするのが望ましいと考える。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

甲賀市

＜Ⅰ. ふるさと納税の受入額＞

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
14	3,540,000		12	2,440,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

＜Ⅱ. ふるさと納税を募集する際の取組＞

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したもののやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		3
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		2
⑤教育・人づくり	2	3
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進	3	
⑨安心・安全・防災	1	1
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したもののやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { J R 草津線沿線 3 駅への A E D 設置
取組内容 { 市内を走る J R 草津線の甲賀駅・寺庄駅・油日駅へ A E D を設置。 }

・平成28年度

事業名 { 自主防災総合補助
取組内容 { 災害への啓発や防災活動、市民による自主防災(初期消火・初期応急対応)に必要な資材を補助する事業。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

—

・経済面以外での効果

★市民の生活拠点のひとつであるJRの駅にAEDを設置したことにより、周辺地域の市民や鉄道利用者の応急対応が可能になった。日々目にする中で、「あそこにはAEDがある」という防災意識・安心感を醸成することができる。

★災害は初期行動の有無や質に、後の被害規模の大きさが掛かっているため、啓発活動や自主防災の為に必要な資材等を補助し、自主防災のレベルを上げ被害の軽減を目指す。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

壊れないもので日持ちがよく、振興をすすめている農産品であるから。制度開始以降、返礼品は基本的に1種で変えていない。また一定額以上寄附して下さった方には、本市の伝統工芸品がふさわしいとのことから返礼として贈呈している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	24,000	108,000
送付に係る費用	3,850	25,500
広報に係る費用	0	97,200
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	32,400	27,000
事務に係る費用	984	4,100
その他		
合計	61,234	261,800

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

故郷や所縁の地を想うお気持ちを具現化する良い制度と考えている。他自治体で返礼品合戦になっている状況についても、「財源を得よう」という自治体の意気込みを刺激するという面では一定評価が出来るかもしれないが、肉類などに人気偏り、結局地元産業の底上げには結びつかず、さらに事務委託などで都市企業に資金が流出しているという他市の意見を聞いたこともある。また、税控除後の実質負担額よりも価値の高い返礼品を得て「結果的に得をするためにはどうすればいいか」という相談も複数あり、公的事業としての本質が問われていると思う。返礼品価値の割合上限を設けるべきではないか。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

野洲市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
15	3,079,000		9	899,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	35,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		2
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	
④環境	2	2
⑤教育・人づくり	1	1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { まちづくりを担う人を育てるための事業 }
 取組内容 { 児童・生徒たちへのICT環境整備、児童・生徒用の図書購入 }

・平成28年度

事業名 { まちづくりを担う人を育てるための事業 }
 取組内容 { 小学校の庁用備品の整備 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

○市内の小・中学校の各1校でタブレット端末を配備することにより、ICT教育の取り組みを進めました。
○市内の小・中学校に児童用・生徒用の図書を購入し、学校図書の充実を図りました。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

②

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他	2,000	2,000
合計	2,000	2,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

〇礼状の発送費用

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特例申請書の取得手段について

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

寄附先自治体の施策等に関係なく、返礼品の魅力やお値打ち感（還元率）で寄附先を決定するなど、市民税本来の趣旨とかけ離れた税制度を歪めるものとなっている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

湖南市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,984	67,768,905		2,965	67,148,905	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
952	21,340,905	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

①まちづくり・市民活動

②スポーツ・文化振興

③健康・医療・福祉

④環境

⑤教育・人づくり

⑥子ども・子育て

⑦地域・産業振興

⑧観光・交流・定住促進

⑨安心・安全・防災

⑩災害支援・復興

⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	1	
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	3
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		1
⑦地域・産業振興	3	2
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 多文化共生のまちづくり事業 }
 取組内容 { 市国際協会への運営補助、市図書館の外国語図書の充実 }

・平成28年度

事業名 { 小学校施設整備事業 }
 取組内容 { 石部小学校改築工事 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

平成27年度および28年度の事業においては、特にありません。

・経済面以外での効果

・「日本語教室」を開催することで、外国人住民が抱える「ことばの壁」「こころの壁」をなくし、共に暮らす地域の担い手としての人材育成を行いました。
・市図書館の外国語図書を充実させたことで、外国人児童の図書館利用の増加につながりました。
・老朽化した未耐震の既存の校舎の改築工事を行うことで、安心安全で耐震化された新しい校舎となり、子どもたちの教育環境の充実を図ることができます。また、新校舎は災害時の避難所としての役割を担い、地域の災害拠点の充実を図ることができます。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

「市観光協会、または工業会の会員」である事業者を条件としています。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	19,733,550	30,000,000
送付に係る費用	4,491,713	10,968,000
広報に係る費用	0	1,000,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	701,605	1,024,000
事務に係る費用	0	250,000
その他	9,269,754	14,040,000
合計	34,196,622	57,282,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと納税業務委託料(システム利用料等)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 総務大臣通知を踏まえ、平成27年12月1日より返礼品送付を開始。

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

寄附者から、ワンストップ特例制度についてのご要望等の問い合わせは特にありませんでした。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度が設けられたことにより、寄附者にとっては寄附がしやすい環境になりましたが、平成28年よりマイナンバーの記入が義務付けられたことに伴い、自治体の事務が増加する等、課題は残る制度だと考えています。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票 A）【回答期日：平成28年5月25日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

高島市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
6,248	271,042,500		6,237	270,574,500	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
879	35,693,509	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	1	
③健康・医療・福祉		2
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		1
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		3
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

・平成28年度

事業名
取組内容

子育てしやすい環境づくりの構築
妊婦健康診査に係る費用を全額助成・第3子以降の保育料を完全無料化、第2子は半額・中学生までの入院、通院に係る医療費の無料化

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施する子育て支援の充実によって、子育て世代の移住者の増加につながり、生産年齢人口の増加による経済効果を期待している。

・経済面以外での効果

(例) ・子育て支援の充実によって、子育て世代の移住者の増加を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

協力事業者募集要項に基づき、市内事業者の申し出により決定。市内で生産加工等されたものを選定基準にしている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	130,806,785	150,000,000
送付に係る費用	上記調達に含む	上記調達に含む
広報に係る費用	1,969,380	3,563,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	3,321,245	2,860,000
事務に係る費用	446,646	384,000
その他		
合計	136,544,056	156,807,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

東近江市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,760	47,568,000		2,700	46,448,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
494	9,670,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		2
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		3
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		1
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {

・平成28年度

事業名 { 定住移住推進事業補助金
取組内容 { 新築住宅取得等に対する補助

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと寄附を財源として実施する定住移住推進事業により定住者及び移住者の増加を期待している。

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成27年度までに活用した事業がないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地域の商工会議所等からの推薦があった商品を選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	12,893,098	70,000,000
送付に係る費用	4,297,699	20,000,000
広報に係る費用		305,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	403,131	2,286,000
事務に係る費用		2,539,000
その他		
合計	17,593,928	95,130,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

地域経済の活性化にはつながっているが、寄附の本来の趣旨からは逸脱している制度だと感じている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

米原市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,293	72,045,000		1,276	71,655,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
474	24,035,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A: 分野を選択
 - B: 分野又は具体的な事業を選択
 - C: 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

石田三成ゆかりの地を応援しよう！ 三成から受け継いだおもてなしのこころを次世代に
鉄道の薫り漂うまちづくりへ みなさんを出迎える、賑わいがある米原駅を
シンボルキャラクターを応援しよう 源氏パダル、姫ママル、ホタルンにエールを
思い出あふれる学校づくりを応援しよう 米原っ子が大きな夢の花を咲かせるお手伝いを
守り伝えたい歴史と文化
伊吹に息吹を、ホタルに輝きを 日本百名山「伊吹山」、国の特別天然記念物「長岡のゲンジボタル」

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした
(する予定の) 事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

}

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動	1	3
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境	3	1
⑤教育・人づくり	2	2
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 鉄道の薫り漂うまちづくりへ みなさんを出迎える、賑わいがある米原駅を }
 取組内容 { 米原駅自由通路企画展、鉄道を活かした湖北地域振興協議会事業等 }

・平成28年度

事業名 { 伊吹に息吹を、ホテルに輝きを 日本百名山「伊吹山」、国の特別天然記念物「長岡のゲンジボタル」 }
 取組内容 { 伊吹山活性化事業、伊吹山ライブカメラ設置設計等 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的效果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税の返礼品を米原市特産品ウェブショップ「オリテ米原」より出荷しており、売上伸長、通年雇用増(1人→2人)につながった。
・返礼品出品事業者について、経済効果や広告効果を得ることが出来た。

・経済面以外での効果

・米原市の世間認知度アップ、米原から転出した人々の、地域への愛着の醸成につながった。(寄付時にコメントを頂戴した)
・返礼品を単に送付するのではなく、気に行った商品をウェブショップ(オリテ米原)で繰り返し購入できるという、地域商品に対する「人気」を集める仕組みを構築できた。双方のサイトが、双方のPRを補完し合い、売上や申込増に貢献した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元事業者の雑貨等(国産シュラフ、ダウンジャケット等)

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

米原市特産品市場「オリテ米原」(ウェブショップ)に出店している事業者の商品を組み合わせ、双方にて協議しながら「米原らしい」返礼品を選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	25,908,000	26,550,000
送付に係る費用	1,498,000	1,538,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	883,000	918,000
事務に係る費用		
その他		
合計	28,289,000	29,006,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

システム委託料(H27: 6,920千円/H28: 7,344千円)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

年末（12月）は特に、ワンストップ受付の確認が多かった。受付がきちんとできているかどうかの確認。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

・マイナンバー制度との連動で提出資料が増え、ワンストップのメリットが薄れた印象を受ける。また、郵送での提出について、個人情報取扱の運用に懸念がある。
・寄付金といいながらも、ウェブショップ化している側面が加速化しており、自治体として「何に重きを置くか」が課題となっている印象を受ける。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

日野町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
14	4,355,000		14	4,355,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 おたふく風邪ワクチン助成希望のため。

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	<input type="text"/>
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		1
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {

・平成28年度

事業名 { 予防接種事業
取組内容 { おたふく風邪ワクチンの助成（1人1回3,000円）

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

任意の予防接種であるおたふく風邪の助成をすることで、摂取率が上がる。

・経済面以外での効果

子どもの健康を守ることができる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 町が新しく作成した冊子等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

日野町に来ていただき、日野の良さを感じていただけるように町内の観光施設の入館券としている。日野町の現状や歴史・文化・観光地等を知ってもらえるもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		3,800
その他		
合計	0	3,800

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

なし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

現在の返礼合戦型ふるさと納税は、もはや本来のふるさと納税の主旨から逸脱し、税制度そのものからも大きく乖離している状況にある。今や高額収入者優遇でネットショップ化するとともに、居住している住民に対しても、当該自治体にふるさと納税をするよう返礼品も含めPRするなど異常な状態にエスカレートしている。早急に今のあり方を正すとともに、一定額以上は基準財政収入に算定する必要がある。また、一方新しく打ち出された企業版ふるさと納税は、寄付という名の国の補助金のように要件が厳しく、国税に影響するためか、現在のふるさと納税のあり方と大きく違いすぎる。ふるさと納税を受ける要件である地域再生計画で認められた事業は、少なくとも企業から受けた寄付金額により、市町の状況に応じて柔軟に進められるようにすべきである。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

竜王町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,823	97,489,850		2,822	97,479,850	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
743	20,887,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		3
④環境		2
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		1
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

集計が完了次第公表予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

- 下記要件のいずれかを満たすもの
- (1) 町内で生産された農産物等
 - (2) 町内で加工もしくは製造されたものまたは町内で生産された農産物等を原料に町外の業者が加工もしくは製造したもので、町の特産品として情報発信していると認められるもの。
 - (3) 町内に所在する観光施設等のクーポン券等
 - (4) その他町長が適当と認めるもの

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	48,354,925	35,000,000
送付に係る費用	604,514	2,423,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	827,714	1,094,000
事務に係る費用	600,000	603,000
その他	400,000	1,824,000
合計	50,787,153	40,944,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと納税事務担当 臨時職員賃金

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

・様式が分かりづらい、書き方が分からない ・マイナンバーの書類添付が複雑で面倒

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

随所にワンストップ特例申請にはマイナンバー確認書類を添付するよう大きく表示をしているが、現状では申請書提出時に漏れなく確認書類の添付があるのは申請書提出者のうち3割以下である。再度送付するよう案内するだけでコスト・事務手間がかかり、現状ではふるさと納税担当者、寄附者にとってデメリットばかりが目立つ。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

愛荘町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
24	1,169,970		23	1,154,970	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	100,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
① 選択できる
② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 該当なし }
 取組内容 { 該当なし }

・平成28年度

事業名 { 検討中 }
 取組内容 { 検討中 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

基金の取り崩しをしていないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元の特産品

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元の特産品を中心に選定する

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	333,332	400,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	333,332	400,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

豊郷町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
55	983,911		55	983,911	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
15	168,911	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

※増加していない

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

【ふるさとチョイス経由のクレジット決済導入】

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名

取組内容

※28年度から事業選択可能となったこともあり、現状では、特に力を入れてPRする事業として差別化する事業は考えていない

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)	※特になし
①まちづくり・市民活動			
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他			

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

※28年度から事業選択可能となったこともあり、現状では、特に力を入れてPRする事業として差別化する事業は考えていない

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※平成28年度から使途事業選択可能となったこともあり不明

・経済面での効果

(例) ・ふるさと納税を財源として実施した■■事業により、〇〇円の経済効果があった。
・ふるさと納税を財源として実施した▲▲事業により、〇〇人の雇用に繋がるなど雇用創出効果があった。
など

・経済面以外での効果

(例) ・市内の公立小学校6年生全員分のタブレット端末を配備することにより、ICT教育の取組が推進した。
・これまで休止していた祭りを開催することができたことにより、交流人口の拡大につながった。
・市内に散逸していた〇〇点に及ぶ歴史資料を収集し、一つの施設で保管・展示できるようになった。
など

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

28年度以降公表等検討中

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 冊子、絵葉書、キーホルダー

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

豊郷小学校旧校舎群をテーマとした物品

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	104,710	1,200,000
送付に係る費用	4,100	122,000
広報に係る費用	46,656	283,500
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	71,106	116,280
事務に係る費用	0	0
その他	0	48,600
合計	226,572	1,770,380

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

消耗品費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

甲良町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
5,382	101,801,001	○	5,126	96,611,001	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,016	25,806,001	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附金を活用していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ゆるキャラグッズ、地酒

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元産のもの、道の駅の商品。お米は農協から購入。お肉は町内の店舗からの申し出により決定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	47,290,135	38,000,000
送付に係る費用	8,916,691	10,096,000
広報に係る費用	4,389,680	1,168,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	537,112	736,000
事務に係る費用	0	0
その他	40,667,383	30,000,000
合計	101,801,001	80,000,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

積立金

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 [27年度で見直したため、それを継続した。]

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

なし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度により利用者の負担は軽減されたが、行政の負担はかなり増えた。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

滋賀県

市区町村名

多賀町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
731	11,692,000		731	11,692,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
125	2,044,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	3	
③健康・医療・福祉	1	1
④環境		3
⑤教育・人づくり	3	
⑥子ども・子育て	1	1
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

関係課の職員で構成する検討会議で選定し、事業者と交渉している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	5,053,463	5,000,000
送付に係る費用	417,348	850,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	303,026	463,000
その他	0	0
合計	5,773,837	6,313,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 [特に変更なし]

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 [特に変更なし]

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】